

授業改善プラン

1 年 教科 (数学)

【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1・2 学期		3 学期
	課題分析	具体的な改善プラン	改善プランの評価 来年度に向けて
数学への関心・意欲・態度	授業への取り組みは個々に差はあるが概ね全員が意欲をもって臨んでいるが、宿題などの家庭学習への取り組みが不十分な生徒が多い。	家庭学習の提出を促し、提出が確認できない生徒には声をかけ、取り組むように促していく。	
数学的な見方や考え方	個々による差がある。	視点を広く見れる生徒がいるので、考えを共有する機会を増やしていく。	
数学的な技能	概ねできるが、一部の生徒は定着が図れていない。	家庭学習をする機会を設けて、定着を図る。	
数量、図形などについての知識・理解	ある程度の用語は知っているが、それについての意味をしっかりと覚えきれていない。	授業の中で用語を使って説明を行い、その都度、意味を確認していく。	
授業改善の検証方法	小テスト・定期考査・授業中のプリントや発言	小テスト・定期考査・授業中のプリントや発言	

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	2 学期までの 成果と課題	1 年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～			

授業改善プラン

2年 教科 (数学)

【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1・2学期		3学期
	課題分析	具体的な改善プラン	改善プランの評価 来年度に向けて
数学への関心・意欲・態度	全般的に意欲的に取り組んでいる。	より数学への関心をもてるように、身近なことを題材にした問題を扱ったり、学習した内容を活用する問題を扱うようにしていく。	
数学的な見方や考え方	視点が広くなく、1つの考え方をしてしまう生徒が多い。	多様な考えを出させ、共有することで広げていく。	
数学的な技能	概ねできるが、一部の生徒は定着が図れていない。	家庭学習をする機会を設けて、定着を図る。	
数量、図形などについての知識・理解	ある程度の用語は知っているが、それについての意味をしっかりと覚えきれていない。	授業の中で用語を使って説明を行い、その都度、意味を確認していく。	
授業改善の検証方法	小テスト・定期考査・授業中のプリントや発言	小テスト・定期考査・授業中のプリントや発言	

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	2学期までの 成果と課題	1年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～			

授業改善プラン

3年 教科 (数学)

【目的】

- 生徒の課題を分析し、適切な指導方法の工夫、改善を行う。
- 生徒、保護者に課題、改善の取り組みを明示し、学校と一体になって学力向上へ向けた取り組みを行う。

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。

観 点	1・2学期		3学期
	課題分析	具体的な改善プラン	改善プランの評価 来年度に向けて
数学への関心・意欲・態度	初めからあきらめてしまい、取り組みに消極的な生徒がいる。	既習事項でできないところがあれば学びなおしを行い、知識・理解・技能を身に着ける機会を設けていく。	
数学的な見方や考え方	技能の習得がままならない生徒が多いため、多様な意見や見方につなげることが難しい。	技能の習得に努め、活用できる機会を設けていく。	
数学的な技能	授業の中では理解ができるが、定着がされず、学習が繋がらない。	家庭学習をする機会を設けて、定着を図る。	
数量、図形などについての知識・理解	ある程度の用語は知っているが、それについての意味をしっかりと覚えきれていない。	授業の中で用語を使って説明を行い、その都度、意味を確認していく。	
授業改善の検証方法	小テスト・定期考査・授業中のプリントや発言	小テスト・定期考査・授業中のプリントや発言	

小中一貫教育の視点	具体的な取り組み (交流・連携等)	2学期までの 成果と課題	1年間の成果と 今後の課題
自分の力でたくましく 生きぬく子の育成 ～9年間の継続的な一貫性 のある指導を目指して～			